

# 第3学年 特別活動学習指導案

日時 平成16年9月30日(木) 3校時  
場所 3年B組教室  
学級 3年B組男子18名 女子16名 計34名  
指導者 教諭 菊池文昭

## 1 題材名 「学ぶことの大切さ」

### 2 題材設定の理由

#### (1) 題材について

今日、将来の生き方を考える態度や主体的に適切な選択を行う能力を育成することが一層重要になっている。

2学期という時期を迎え、生徒たちは自分の進路選択の最終段階にさしかかっている。これまで、生徒たちは、「先輩と語る会」「高校一日体験入学」「高校説明会」に参加し、進路に関する情報を集め、整理を行ってきた。これらの体験を通して、生徒一人ひとりが自分なりの考えを持ち、進路選択に生かしている。そこで、進路決定を前にしたこの時期に、「学ぶことの大切さ」について考えさせ、学び続ける態度を養うためにこの題材を設定した。

#### (2) 生徒の実態

前年度の職場体験学習や1学期の修学旅行での職場体験を通して職業について学んできた。短い時間の中ではなかなかその職業の内面まで考えることはできなかったが、それでも華やかさやごく当たり前に見えるものの裏側の苦労や工夫を垣間見て、多少ではあるが働くことを自分自身と結びつけて考え始めているように感じる。

夏休み中に行われた「先輩と語る会」や「高校一日体験入学」では、実際にその高校の生徒の話の聞いた、訪問することによって、高校というものを今までよりも身近に感じ、興味や関心を持ったような印象を受ける。しかし、感想用紙を見てみると、部活動や教師、先輩との人間関係への関心が強く、学習の充実やその後の進路指導といった本来の目的にはまだ関心が薄い生徒が多いように感じる。

#### (3) 指導構想

「先輩と語る会」「高校一日体験入学」や「高校説明会」で得た情報や体験をまとめていく過程で、学ぶことが自分の将来にいかに関わっているかを考え、学ぶことの大切さについて理解を深めてきた。

本時は3つの体験学習のまとめの項目の1つ「高校生活を充実させる自信がありますか」という問いに「自信がない」などの回答が半数を超えていた実態から、現在の生活が充実しているかどうかを考えていく。半年後からの生活に自信を持っていない理由は現在にあると考えるからである。充実していない理由とその解決法を具体的に考えさせ、残りの中学校生活を充実したものにできるようにさせたい。本時では班討議の後に個人の様々な感想を発表させ、意見交換を図りたい。

### 3 題材の評価規準

#### (1) グループでの話し合いに積極的に参加し、他の生徒と協力して意欲的に取り組もうとしている。

(関心・意欲・態度)

#### (2) 他の生徒の意見や考えを尊重し、よりよい活動になるように考え、判断している。

(思考・判断)

#### (3) 必要な情報を収集・活用し、自己の考えを適切に表現しながら課題を解決する技能を身につけている。

(技能・表現)

#### (4) 課題を解決するための情報収集の仕方を知り、具体的な活動を理解している。

(知識・理解)

### 4 指導計画

(1) 「先輩と語る会」「高校一日体験入学」「高校説明会」を振り返り、学んだことを整理しよう . . . . . 1時間

(2) 「先輩と語る会」「高校一日体験入学」「高校説明会」を振り返り、学んだことを整理しよう . . . . . 1時間

(3) なぜ学ぶことが大切か考えよう . . . . . 1時間

(4) 進路実現に向けて中学校生活をどう充実させるかを考えよう・・・1時間(本時)

(5) 今後の自分の進路計画を考えてみよう・・・1時間

5 事前の指導

- ・学級活動 学ぶことの大切さを考える。
- ・帰りの会 進路通信、学級通信での指導。
- ・放課後 班長へ話し合い指導。

6 本時の指導

(1) ねらい

進路実現に向けて中学校生活をどう充実させるかについて主体的に考えさせる。

(2) 展開

| 段階                  | 活動内容                    | ・指導上の留意点 評価の視点   | 資料等          |
|---------------------|-------------------------|--|--------------|
| 導入<br>7分            | 1 前時の学習を振り返る。           | ・目的ある生活が自分を充実させることを思い起こさせる。  | ・紙板書         |
|                     | 2 学習課題を確認する。            | ・本時のねらいを理解させる。   | ・紙板書         |
| 中学校生活をどう充実させるかを考えよう |                         |  |              |
| 展開<br>38分           | 3 高校生活を充実したものにできるかを考える。 | ・3つの体験学習のまとめプリントから数人は選んでおく。個人発表後、学級の集計を発表する。積極的に発表し、また自分の考えと他人の考えを比較して深く考えようとしている。(関心・意欲・態度)                                       | ・紙板書<br>・集計表 |
|                     | 4 現在の自分を振り返る。           | ・生徒に現在が充実しているかどうかを発表させる。<br>・現在の生活が充実している・いない理由を考え、充実させるために何をしたらよいかを考え、学習シートに記入する。<br>自分の課題をはっきりさせ、自分を向上させるために何をしたらよいか決める。(思考・判断)  | ・学習シート       |
| 深める                 | 5 他の生徒の考えを知る。           | ・班ごとに自分の考えを発表しあい、その後感想を書く。<br>・初めの自分や他の生徒の考えと比較させる。<br>他者の考えを知り、それをふまえて自分の考えを再考する。(思考・判断)<br>・数人の感想を全体に発表させる。<br>・励みになるようなコメントをする。 | ・学習シート       |
| 終末<br>5分            | 6 教師のまとめ                | ・本時の生徒の活動の評価をする。   |              |
|                     | 7 次時の予告をする。             |  |              |

7 事後の指導

- ・学級通信 多様な考えの紹介を行う。
- ・学級活動 今後の自分の進路計画を考えさせる。